



校報204号

平成29年1月20日発行

松 風

秋田市立下浜中学校

TEL 879-2011 FAX 879-2018

今年もよろしくお祈いします

平成29年が始まり、3週間が経とうとしています。保護者の皆さん、地域の皆さんには本校の学校教育を常に支えていただき、感謝しております。今年も生徒の育成にお力添えいただきますように、よろしくお祈いします。

さて、昨年末の「内外教育」という冊子に、興味深い記事がありましたので紹介します。

ふるさとに誇りを持つ子を育てる

これから意識しないといけないのは21世紀型のスキルで、中でもグローバルコミュニケーション力は重要だ。一生地域で暮らすのであればグローバル化は不要という人もいるが、そんなことはない。今や米農家がネットを通じ海外と直接取引するようなことも普通の時代で、対応できる力を育成する必要がある。私はメディアの世界で外国人相手の仕事を長くしていたこともあり、ひしひしと感じているが、日本人は単に語学ができるだけでは世界に太刀打ちできない。その一つの原因は、自分自身のアイデンティティーについて何も語れないことにある。だからグローバル化というのは実はふるさとに根っこを持つこと。要するに魅力ある人間にならないとコミュニケーション能力も伸びない。外国語能力は基本的なことだが、それを使いこなす世界とコミュニケーションをとるためにはふるさとについて学び、ふるさとにしなければ体験できないようなことを体験して外に出て行ってもらうことが大事。これを「郷育」と呼ぶが、小中一貫でプログラムを組み世界に通用する日本人を育てたい。東京や大阪のような都市圏でしかできないというのはとんでもない誤解で、地域にいても十分そういう能力は育めるし、むしろ地域にしかない価値がある。(後略)

杉浦俊太郎 岡山県備前市教育長
時事通信社「内外教育」12月27日号

昨年行った様々な学校行事や地域の行事の際に、「下浜地区全体を教室に、地域の方々一人一人を先生に」という言葉を使わせていただいています。県北の大館市の教育長さんが使っている言葉を転用したのですが、本校や下浜地域にもつながる考え方だと思っています。

本校の生徒は、羽川剣ばやしや下浜太鼓の取組では保護者や地域の先輩方から学び、神社の宵宮や公民館祭りでは保護者や地域の方々に発表をして称揚され、部活動では親の会の方々から多大な協力を得て活動を続けています。その際のような方とのふれ合いやコミュニケーション、沢山の拍手や叱咤激励などが、本校の生徒のふるさとへの思いを育てているように感じています。

前掲の記事から考えると、ふるさとについて学ぶ機会は沢山ありますし、下浜中学校の生徒でないと体験できない体験も間違いなくあります。それらが大人になったときにアイデンティティーの根っこになってほしい、魅力ある人間づくりに役立ってほしいと願っています。

本校の校訓はご存じの通り、**「下浜の 海の青さを 忘れまい」**です。

下浜の海に代表される自然の豊かさや郷土への誇りを感じ続けることや、中学生が抱く純粋な気持ち、理想を追い求めることの大切さなどを一句の中に表現した、含蓄のある言葉と捉えています。郷土への誇り、地域の絆・温かさなどは、保護者の皆さん、地域の皆さんのお力添えがあって育まれるものです。

今年も、本校職員が一丸となってふるさと教育・キャリア教育を推進して参ります。これからの未来を担う生徒たちに、ご理解とお力添えをいただきますよう、よろしくお祈いします。

冬休み明け集会

1月13日（金）、冬休み明け集会を行いました。34名全員が元気に登校し、1年女子、2年男子、3年男子の3名が冬休み明けの抱負等を発表しました。

今年の抱負



3年 男子
受験生として迎えたこの冬休みはあっという間に過ぎ、中学校生活も残り2か月を切りました。何事にも力を尽くし、悔いのないように日々を過ごしていきたいと思

います。そのために頑張りたいことがいくつかあります。

一つ目は学習です。5教科の総復習を行い、中学校で学んだことは中学生のうちにしっかりと覚えたいと思います。中でも特に数学に力を入れ、計算や図形の証明などに時間を多くとって苦手克服に努めたいと考えています。その他の教科も、高校ではより細かく学習することになるので、日々の学習の仕方を見直し、努力したいと思います。

二つ目は体づくりです。私は高校入学後、硬式野球部に入り、甲子園をはじめとする大きな大会に出たいという夢があります。そのためにも体づくりが必要不可欠です。勉強と平行しながら、トレーニングや走り込みを行い、下半身や体感を強化したいと考えています。また、健康面にも気を付けたいです。3年生になってから、欠席こそありませんが、体調を崩して早退してしまう日があったのは反省材料です。しっかりとご飯を食べ、睡眠時間を十分にとるなどして生活リズムを整え、体調不良を防ぎたいと思います。この二つのことを常に心にとめて、充実した生活をしていきたいです。

そしてもう一つ心にとめておかなければならないことがあります。それは下浜小から9年間を共に過ごしてきた仲間と学校生活をしていくのがあとわずかだということです。この13人で小学校から様々なことを乗り越えてきました。全員が笑顔で卒業できるよう、絆を大切にしてお過ごしていきたいです。

アンサンブルコンテスト 銅賞



12月24日（土）に秋田県民会館で開催された全日本アンサンブルコンテスト第39回秋田県大会中央地区予選で本校

吹奏楽部は銅賞を受賞。

県大会への出場はかないませんでした。

当日はフィンランドの作曲家J. シベリウスの弦楽のための小品を、吹奏楽部顧問の木内が編曲した作品を演奏しました。

各パートの音色の重なりや、フレーズのやりとりの点で、日頃の練習の成果を生かした演奏ができましたが、各楽器の音色を磨くことや、旋律を美しく歌い上げることに課題が見つかりました。3月までのオフシーズンでどれだけ磨きかけられるか。ご期待ください。



←
冬季休業中
トロンボーン奏者の塚本修也先生から、基礎練習の仕方や奏法の基本をレッスンしていただきました。

3月までの主な行事予定

月	日	曜	主な行事
1	28	土	P T A 西部地区連絡協議会
	31	火	1年まんたらめ宿泊研修（～2/1） 公立高校前期選抜
2	3	金	3年定期テスト④
	13	月	第2回学校評議員会
	17	金	1・2年定期テスト④
3	28	火	後学期P T A②
	7	火	公立高校一般選抜 1・2年実力テスト
	8	水	同窓会入会式
	9	木	卒業証書授与式
	21	火	修了式
	29	水	離任式